

申請書等 記入例

記入例

様式第1号(第5条関係)

令和〇年 〇月〇〇日

胎内市住宅リフォーム補助金交付に係る登録工事店届出書

(あて先) 胎内市長

届出者 住 所 胎内市〇〇〇〇5678番地

氏 名 胎内 〇〇

電話番号 (0254) 43-〇〇〇〇

次のとおり、胎内市住宅リフォーム補助事業登録工事店として届け出ます。
この届出書に記載の事項は、事実と相違ありません。

営業所の所在地

胎内市〇〇〇〇5678番地

店名(商号又は名称)

〇〇〇〇工務店

この様式は、施工業者が市に登録（入札参加、小規模工事、上・下水道指定、リフォーム登録）がない場合に必要な登録届出書です。

代表者名

胎内 〇〇

(営業証明書となるもの)

添付書類

- 1 住民票(法人は登記事項証明書又は法人市民税台帳記載証明書)
- 2 市税の滞納がないことの証明書
- 3 その他市長が必要と認めた書類

※個人事業主の方は、次の同意をお願いします。

同意欄

登録工事店の要件の確認のため、私の住民登録の状況、胎内市住宅リフォーム補助金交付要綱第2条第2号に規定する市税等（市県民税、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税を除く。）の納付状況について、市が調査し、確認することに同意します。

届出者 胎内 〇〇 ⑥

(本人の署名をもって記名押印に変えることができます。)

記入例

様式第2号（第8条関係）

胎内市住宅リフォーム補助金交付申請書

令和〇年 〇月〇〇日

（あて先）胎内市長

申請者 住所 胎内市〇〇〇〇1234 番地

氏名 胎内 〇〇

電話 0254-43-〇〇〇〇

（押印不要）

※申請者の欄は押印不要です

胎内市住宅リフォーム補助事業について、補助金の交付を受けたいので関係書類を添えて次のとおり申請します。

※については記入しないでください。

補助対象住宅等の所在		胎内市〇〇〇〇1234 番地	
事業費	リフォーム工事に要する経費	2,200,000 円(税込)	※補助対象経費 円
	収入		支出
	※市補助金	補助対象	円
	※自己資金	補助対象外	円
	※合計	合計	円
申請区分 いずれかに☑	☐ 住宅リフォーム等 補助対象経費×10/100(上限10万円) ☒ 雪下ろしアンカー 補助対象経費×20/100(上限5万円)		※交付申請額 円 (1,000 円未満切り捨て)
本人同意事項	補助対象者の要件の確認のため、私の住民登録の状況、胎内市住宅リフォーム補助金交付要綱第2条第2号に規定する市税等の納付状況その他当該要件確認に必要な事項について、市が調査し、確認することに同意します。 申請者 胎内 〇〇 (本人の署名をもって記名押印に代えることができます。)		
添付書類等 添付書類に☑	☒ 事業計画書 ☒ 固定資産税（土地・家屋）課税明細書又は固定資産名寄帳（家屋）の写し ☒ 工事見積書 ☒ 補助対象工事予定箇所の施工前の全体写真と詳細が分かる写真 ☒ 委任状 ☐ その他		

本人同意の欄は押印願います。（本人の署名であれば押印不要）

ハンコの種別（認印・銀行印）は問いません。（シャチハタ等は不可）

記入例

様式第3号(第8、第10条関係)

事業計画書

工事区分及び主な内容		
下記の該当する工事区分に☑をいれ、() 内にその主な内容を記載してください。		
☐ 屋根改修	()	
☐ 外壁改修	()	
☐ トイレ改修	()	
☐ 浴室改修	()	
☐ キッチン改修	()	
☐ 居室改修	()	
☐ 増築	()	
☐ 防犯機能強化	()	
☒ 雪下ろしアンカー設置	()	
☐ 下水道接続工事	リフォームにより（汲み取り式から ・ 浄化槽から）下水道へ接続	
☐ 空き家改修	リフォーム後の入居予定日： 年 月 日	
☐ その他	()	
工 事 予 定 期 間	令和〇年〇月〇〇日から 令和〇年〇月〇〇日まで	
施工業者	所在地	胎内市〇〇〇〇999 番地
	会社名	〇〇〇〇工務店
	電話番号	0254-43-〇〇〇〇
	施工業者としての資格 (市への登録)	☐ (1) 胎内市の入札参加資格者名簿に登載されている。 ☐ (2) 胎内市の小規模工事等契約希望者登録者名簿に登載されている。 ☐ (3) 胎内市排水設備工事指定工事店として指定されている。 ☐ (4) 胎内市指定給水装置工事事業者として指定されている。 ☒ (5) 胎内市住宅リフォーム補助事業の登録工事店の届出をしている。

注 「施工業者としての資格」欄については、施工業者が(1)～(5)のいずれに該当しているか施工業者に確認の上、該当する項目に☑を入れてください。(1)～(5)のいずれにも該当しない場合は、施工業者が胎内市住宅リフォーム補助金に係る登録工事店届出書(様式第1号)を市に提出し、施工業者の要件を満たしていただく必要があります。

記入例

様式第4号(第8条関係)

委任状

令和 ○年 ○月 ○○日

(あて先) 胎内市長

補助金交付申請書と同じハンコを押印ください。

申請者

住 所 胎内市○○○○1234 番地

氏 名 胎内 ○○

胎内
印

(補助金申請書・委任状・請求書で使用するハンコは全て同じものとしてください)

委任状は、申請者本人が申請等の手続きをする場合は不要です。
施工業者が代理で申請等の手続きをする場合は添付していただく必要があります。

私は ○○○○工務店 を代理人と定め、下記の胎内市住宅リフォーム補助金交付要綱
(平成21年告示第91号。以下「要綱」という。) 及び胎内市補助金等交付規則(平成20年規則第
1号。以下「規則」という。) に基づく手続きに関する一切の権限を委任します。

記

申請の区分

- ☒ 要綱第8条の規定による交付申請
- ☒ 要綱第10条の規定による変更交付申請
- ☒ 要綱第11条の規定による実績報告
- ☒ 規則第17条第3項の規定による補助金等交付請求

事務手続きを委任する事項について、チェックをいれてください。

○施工業者が代理で申請等の手続きをする場合は添付していただく必要があります。

記入例

(変更がある場合)

様式第5号(第10条関係)

住宅リフォーム補助金募集要領P5
に該当する場合は、提出が必要です。

令和 〇年 〇月 〇〇日

(あて先) 胎内市長

申請者

住所 〇〇〇〇1234番地

氏名 胎内 〇〇

(押印不要)

補助金等変更交付申請書

押印不要です。

令和 〇年〇月〇日付け 胎地第 〇〇-〇号で交付決定のあった事業について、
次のとおり変更したいので、申請します。

市から送付された「補助金交付決定通知書」の右上
にある日付及び番号を記入してください。

1 補助事業の名称 胎内市住宅リフォーム補助事業

2 変更の内容

項目	変更前	変更後
補助対象経費	2,200,000円	3,300,000円

3 変更の理由

該当する項目にチェックを入れてください。

- ☐ 交付決定額の変更
☒ 補助対象経費の20%以上の増額又は減額の変更
☐ 事業計画書の工事内容を大きく変更
☐ 補助事業の廃止

添付資料として、次の書類が必要です。
①事業計画書(次のページを参照してください。)
②工事変更後の見積書
③工事の変更箇所がわかる施工前の写真等書類

添付書類

①事業計画書(廃止する場合は除く) ②変更後の見積り書(廃止する場合は除く) ③変更箇所が分かる施工前の写真等

記入例

(変更がある場合)

様式第3号(第8、第10条関係)

事業計画書

当初申請内容からの【変更】がある場合

工事区分及び主な内容

下記の該当する工事区分に☑をいれ、() 内にその主な内容を記載してください。

☐ 屋根改修	()	
☐ 外壁改修	()	
☐ トイレ改修	()	
☐ 浴室改修	()	
☐ キッチン改修	()	
☐ 居室改修	()	
☐ 増築	()	
☐ 防犯機能強化	()	
☒ 雪下ろしアンカー設置	(【当初】1箇所のみ → 【変更】2箇所)	
☐ 下水道接続工事	リフォーム水道へ接続	
☐ 空き家改修	リフォーム	
☐ その他	() □□月 □日	
工事予定期間	令和○年○月○○日から 令和○年○月○○日まで	
施工業者	所在地	胎内市○○○○999 番地
	会社名	○○○○工務店
	電話番号	0254-43-○○○○
	施工業者としての資格 (市への登録)	☐ (1) 胎内市の入札参加資格者名簿に登載されている。 ☐ (2) 胎内市の小規模工事等契約希望者登録者名簿に登載されている。 ☐ (3) 胎内市排水設備工事指定工事店として指定されている。 ☐ (4) 胎内市指定給水装置工事事業者として指定されている。 ☒ (5) 胎内市住宅リフォーム補助事業の登録工事店の届出をしている。

工事期間の変更がある場合は、見え消しで修正をしてください。

注 「施工業者としての資格」欄については、施工業者が(1)～(5)のいずれに該当しているか施工業者に確認の上、該当する項目に☑を入れてください。(1)～(5)のいずれにも該当していない場合は、施工業者が胎内市住宅リフォーム補助金に係る登録工事店届出書(様式第1号)を市に提出し、施工業者の要件を満たしていただく必要があります。

記入例

様式第6号(第11条関係)

令和 〇年 〇月 〇〇日

(あて先) 胎内市長

申請者

住所 胎内市〇〇〇〇1234番地

氏名 胎内 〇〇

(押印不要)

補助事業等実績報告書

押印不要です。

令和△年△月△日付け 胎地第 △△-△号で交付決定のあった事業が完了(を廃止)したので、次のとおり報告します。

市から送付された「補助金(変更)交付決定通知書」の右上にある日付及び番号を記入してください。

1 補助事業の名称 胎内市住宅リフォーム補助事業

2 交付決定額 100,000 円

3 補助事業の精算額 2,200,000 円

工事代金領収書の金額を記入してください。

収支決算内訳

収 入			支 出		
※市補助金		円	※補助対象		円
※自己資金	記入不要	円	※補助対象外		円
※合計		円	※合計		円

※については記入しないで下さい。

4 補助事業完了(廃止)年月日 令和 〇〇年 〇月 〇〇日

5 補助事業の成果 別紙写真のとおり

6 添付書類 工事代金請求明細書及び工事代金領収書の写し

工事代金領収書の領収日を記入してください。

○屋根の改修工事・外壁工事については、作業途中の写真も添付してください。

増改築の場合は、建築基準法の規定による検査済証の写しを添付してください。

胎内市住宅リフォーム補助金制度利用者アンケートも合わせてご提出ください。

記入例

補助金等交付規則 様式第 8 号(第 24 条関係)

補助金等(交付・概算払)請求書

請 求 金 額 金 100,000 円

補助金(変更)交付決定通知書に記載されている金額を記入してください。

確定額(交付決定額)

記入不要

交 付 済 額

胎内市補助金等交付規則第 17 条の規定により、上記のとおり請求します。

ただし、年 月 日付け 胎地第 号で額の確定(交付決定)があった、胎内市住宅リフォーム補助事業に係る補助金等の分として。

添付書類 (1) 補助金等確定通知書(補助金等交付決定通知書)
(2)

記入不要

年 月 日

(あて先) 胎 内 市 長

申請書に使用した同一のハンコで押印願います。

請求者

住所 胎内市〇〇〇〇1234 番地

氏名 胎内 〇〇

胎内

(補助金申請書・委任状・請求書で使用するハンコは全て同じものとしてください)

(発行責任者及び担当者)

発行責任者	記入不要	電話番号	
担 当 者	記入不要	電話番号	

記入例

口座振り込み確認書

胎内市住宅リフォーム補助金

口座振り込み確認書

銀行等	銀行 信用組合 労働金庫 農協	本店 支店	預金種目	1 普通預金 2 当座預金 3 貯蓄預金 4 その他
	金融機関コード	店舗コード	口座番号	
		△ △ △	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	

ゆうちょ銀行	(右づめでご記入ください)									
	記号	ゆうちょ銀行を利用の方はこちらに記入してください。								

フリガナ	タイナイ マルマル
口座名義人	胎内 ○○

添付資料

通帳の写しの添付（金融機関名 支店名 預金種目 口座番号 口座名義人の記載ページ）

※表紙ではなく、見開きのページを添付してください。

※写しが添付できない場合、通帳をご持参ください。

通帳の写し貼り付け欄

口座振り込み確認書への記載内容に間違いがある場合は、入金日が予定より遅れることがあります。提出前に記載内容の確認をお願いします。
※通帳の写しが添付できない場合は、通帳をご持参ください。

○記載内容に間違いがある場合、入金日が予定日より遅れる場合があります。提出前に内容の確認をお願いします。

記入例

口座振り込み確認書（同一世帯の方への振り込みを希望する場合）

令和 △年 △月 △△日

（あて先）胎内市長

この様式は、同一世帯の方へ補助金の受領を委任する場合のみ利用できます。

住 所 胎内市〇〇〇〇1234番地

氏 名 胎内 〇〇

（補助金申請書・委任状・請求書・振込確認書で使用するハンコは全て同じものとしてください）

私は、胎内市住宅リフォーム補助金の受領に関する委任します。

補助金交付申請書と同じハンコを押印ください。

補助金 金 100,000 円

記

ハンコの種別（認印・銀行印）は問いませんが、申請者と別の印を押印ください。（シャチハタ等は不可）

受任者

住 所 胎内市▽▽▽4567番地

氏 名 胎内 ▽▽

胎内

口座振り込み確認書

銀行等	銀行 信用組合 労働金庫 農協	本店 支店	預金種目	1 普通預金 2 当座預金 3 貯蓄預金 4 その他
	金融機関コード	店舗コード	口座番号	
		▽ ▽ ▽	◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	
ゆうちょ銀行		(右づめでご記入ください)		
フリガナ		タイナイ サンカク		
口座名義人		胎内 ▽▽		

ゆうちょ銀行を利用の方はこちらに記入してください。

口座振り込み確認書への記載内容に間違いがある場合は、入金日が予定より遅れることがあります。提出前に記載内容の確認をお願いします。
※通帳の写しが添付できない場合は、通帳をご持参ください。

添付資料

通帳の写しの添付（金融機関名 支店名 預金種目 口座番号 口座名義人の記載ページ）

※表紙ではなく、見開きのページを添付してください。

※写しが添付できない場合、通帳をご持参ください。

○この様式は、同一世帯の方へ振込みを委任する場合のみ記入します。

記入例

胎内市住宅リフォーム補助金制度 利用者アンケート

このアンケートは、胎内市住宅建築リフォーム補助金制度の効果や今後の住宅リフォーム施策の参考とさせていただく目的で胎内市が行うものです。

当該補助金の申請者全ての方にアンケートをお願いしています。

このアンケートを上記目的以外に使用することや、申請者が不利益になることは一切ありません。

(1) リフォームを実施した住宅にお住まいの家族構成を教えてください。

(2) 世代 (5) 人

(記入例) 老夫婦、その子供夫婦と孫3人の場合・・・3世代7人
夫婦及び子供2人の場合・・・・・・・・・・2世代4人
夫婦のみの場合・・・・・・・・・・1世代2人

(2) この補助金を何で知りましたか。

(あてはまる項目全てに○囲みをつけてください)

- ① 市報たいない ② 市役所の窓口 ③ 市などのホームページ
④ 施工業者 ⑤ 知人、友人 ⑥ その他 ()

(3) 今回、リフォーム補助金制度を活用した理由はどのようなものですか？

(当てはまるすべての項目に○囲みをつけてください)

- ① 住宅が傷んでいたため
② 設備等が古くなっていたため
③ 子供や高齢者等への対応が不十分であったため
④ 住宅の断熱性の向上や設備機器などの省エネルギー化を図るため
⑤ 住宅をより使いやすく、長持ちさせるため
⑥ 以前から屋根の雪下ろしの安全対策に不安があったため
⑦ その他 (理由 :)

次のページへ続きます

(4) リフォーム補助制度は、あなたがご自宅のリフォームを行う『きっかけ』になりましたか。

(当てはまる項目1つに○囲みをつけてください)

- ☒ ① 補助金はなくとも、リフォームはする予定だった。
- ☐ ② リフォームを検討していたが、補助金を知ってリフォームをした。
- ☐ ③ リフォームは考えていなかったが、補助金を知ってリフォームをした。

(5) 補助金額上限額が10万円未満（雪下ろしアンカーは5万円未満）であってもこの補助金を利用しましたか。

(当てはまる項目1つに○囲みをつけてください)

- ☒ ① 利用した。
- ☐ ② 利用しない。

(6) リフォーム工事の施工業者について。

(当てはまる番号1つに○囲みを付けてください。)

- ☐ ① はじめから市内業者を利用する予定だった。
- ☒ ② 補助金のために市内業者に変更した。
- ☐ ③ その他 ()

(7) 住宅に関する補助金制度について

(市に実施してもらいたい住宅に関する補助金がありましたらご記入ください。)

〔 例) 空き家などの取壊しにも補助金があるとよい 〕

(8) この補助制度について、ご意見等ございましたら理由もあわせてご記入ください。

住宅リフォーム補助金制度について、ご感想・ご意見等を記入してください。

以上でアンケートは終了です。

このアンケートは実績報告書とあわせてご提出ください。